

令和7年度富山県水墨美術館常設展示リスト

【近代水墨画の系譜】(令和7年度第1期 4/1~)

この展示室では、近代以降の日本の水墨画を紹介します。代表的な画家たちによる水墨表現を通して、時代を超えて受け継がれる水墨画の深奥な精神性に満ちた世界をご鑑賞ください。今回は、企画展「ひらけ墨画ワールド 園家誠二 つくる世界・そだてる絵」に合わせ、水墨画の系譜とともに富山県にゆかりのある作家の作品を展示します。ユニークな個性の響きあいをお楽しみください。

最新情報は
こちらから→
(水美HP)



No.	作家名	生年 生地	没年 没地	作品名 制作年	材質技法・形状	サイズ(縦×横cm) (高さ×幅×奥行)
1	菱田 春草 ひしだ しゅんそう	明治7 (1874)	明治44 (1911)	竹林	紙本墨画淡彩・ 屏風二曲一隻	168.7 × 174.4
		長野県	東京都	明治42(1909)年		
2	下村 観山 しもむら かんざん	明治6 (1873)	昭和5 (1930)	壽星	絹本墨画淡彩・軸装	127.0 × 43.0
		和歌山県	神奈川県	不詳(大正10~13)年頃		
3	前田 青邨 まえだ せいそん	明治18 (1885)	昭和52 (1977)	風神雷神	紙本墨画淡彩・軸装	51.0 × 65.0
		岐阜県	東京都	昭和15~34(1940~50)年代		
4	村上 華岳 むらかみ かがく	明治21 (1888)	昭和14 (1939)	月天	絹本着彩・軸装	124.0 × 34.7
		大阪府	兵庫県	大正14(1925)年		
5	小林 古径 こばやし こけい	明治16 (1883)	昭和32 (1957)	牡丹(紅/白)	紙本墨画着彩・軸装	紅 47.7 × 63.8
		新潟県	東京都	紅:昭和19(1944)年頃/白:昭和18~19(1943~44)年頃		白 48.8 59.6
6	橋本 関雪 はしもと かんせつ	明治16 (1883)	昭和20 (1945)	瀟湘八景(山市晴嵐/瀟湘夜雨)	絹本着彩・軸装	各 77.0 × 114.0
		兵庫県	京都府	大正5(1916)年頃		
7	篁 牛人 たかむら ぎゅうじん	明治34 (1901)	昭和59 (1984)	老子出関の図(部分)	紙本墨画・額装	181.3 × 379.0
		富山県	富山県	昭和44(1969)年		
8	岩崎 巴人 いわさき はじん	大正6 (1917)	平成22 (2010)	方丈記	紙本墨画淡彩・額装	96.1 × 60.0
		東京都	千葉県	平成14(2002)年		
9	棟方 志功 むなかた しこう	明治36 (1903)	昭和50 (1975)	鯉魚の図	紙本墨画・軸装	67.3 × 133.0
		青森県	東京都	昭和38(1963)年頃		
10	尾竹 竹坡 おたけ ちくは	明治11 (1878)	昭和11 (1936)	渡雁	絹本着色・軸装	128.0 × 50.0
		新潟県	東京都	明治45(1912)年		
11	石崎 光瑤 いしざき こうよう	明治17 (1884)	昭和22 (1947)	国色帯雨	絹本着彩・軸装	128.3 × 42.2
		富山県	京都府	大正13(1924)年		
12	郷倉 和子 ごうくら かずこ	大正3 (1914)	平成28 (2016)	薄日	紙本着彩・額装	169.0 × 260.0
		東京都	東京都	平成3(1991)年		
13	尾長 良範 おなが よしのり	昭和37 (1962)		zone	紙本着彩・額装	130.0 × 162.0
		富山県		令和元(2019)年		
14	伊藤 彬 いとう あきら	昭和15 (1940)		星月山水	紙本墨画・屏風二曲一隻	180.0 × 240.0
		兵庫県		平成10(1998)年		
15	石崎 光瑤 いしざき こうよう	明治17 (1884)	昭和22 (1947)	石崎光瑤画卷	紙本着彩・卷子	26.7 × 1,179.5
		富山県	京都府	不詳		
16	畠 米次郎 はた よねじろう	明治15 (1882)	昭和48 (1973)	阿弥陀堂鉄瓶	鉄瓶	15.5 × 18.2 × 23.5
		富山県	富山県	不詳		
17	大樋長左衛門(十代) おおひ ちようざえもん	昭和2 (1927)	令和5 (2023)	大樋飴釉茶盃 銘「寿色」	陶器	8.0 × φ12.0
		石川県	石川県	不詳		
18	畠 春斎(二代) はた しゅんさい	昭和19 (1944)	平成19 (2007)	木瓜釜	茶の湯釜	21.7 × 26.0 × 26.0
		富山県	富山県	平成2(1990)年		

令和7年度富山県水墨美術館常設展示リスト

【下保昭作品室】(令和7年度第1期 4/1～)

下保昭(かほ あきら・昭和2(1927)年～平成30(2018)年)は砺波市に生まれ、京都に移り、本格的に日本画の制作に取り組みました。昭和50年代後半からは墨の魅力にひかれて独創的な水墨山水画を描くに至り、自然界のエネルギーを東洋的な無常観の世界に昇華させた、精神性の高い作風を確立しました。今期は、モノトーンの世界に加えて、初期の色鮮やかな作品群を紹介します。表現スタイルは大きく転換しましたが、その中にも一貫する下保ならではの画情をお楽しみください。

最新情報は
こちらから→
(水美HP)



No.	作品名	制作年	材質技法・形状	サイズ(縦×横cm)
1	松巒暁色 しょうらんぎょうしよく	昭和60(1985)年頃	紙本着彩・額装	40.0 × 59.5
2	岩礁 がんしょう	昭和56(1981)年	紙本墨画・額装	40.0 × 47.5
3	雨過雲嶺 うかうんれい	昭和63(1988)年	紙本墨画・額装	29.3 × 22.2
4	溪山清韻 けいざんせいりん	昭和63(1988)年	紙本墨画・額装	29.5 × 20.5
5	妙義1994.4.14 みょうぎ1994.4.14	平成6(1994)年	紙本墨画・額装	70.0 × 35.7
6	知床の瀧 しれとこのたき	平成9(1997)年	紙本墨画・額装	64.0 × 30.0
7	オランダの商館 おらんだのしょうかん	昭和27(1952)年	紙本着彩・額装	120.0 × 208.0
8	奇峯競秀 きほうきょうしゅう	昭和63(1988)年	紙本墨画・軸装	19.6 × 42.7
9	噴煙普賢3 ふんえんふげん	平成5(1993)年	紙本墨画・額装	40.0 × 63.3
10	噴煙普賢2 ふんえんふげん	平成5(1993)年	紙本墨画・額装	27.5 × 63.9
11	噴煙普賢4 ふんえんふげん	平成5(1993)年	紙本墨画・額装	27.4 × 63.9
12	白雲日月 はくうんにちげつ	昭和46(1971)年	紙本着彩・ 屏風六曲一双	各 168.0 × 373.5